



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上 場 会 社 名 株式会社ノエビアホールディングス

上場取引所 東

コード番号 4928 URL https://www.noevirholdings.co.jp

(氏名) 大倉 俊

代 表 者 問合せ先責任者

(役職名) 代表取締役社長 (役職名) 経理部長

(氏名) 馬場 淳也

(TEL) 078-303-5121

定時株主総会開催予定日

2025年12月9日

配当支払開始予定日

有価証券報告書提出予定日 2025年12月8日

2025年12月10日

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無

:有 (機関投資家・アナリスト)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
I		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	2025年9月期	64, 724	1.4	11, 075	△3.0	11, 774	1.6	8, 030	0.8
	2024年9月期	63, 823	2. 0	11, 423	3. 6	11, 594	2. 6	7, 970	3. 9
-	()+\	0005 40 5 45	0 140	T () 1		00045055	0.010		

(注)包括利益 2025年9月期 8, 142百万円 (△2. 1%) 2024年9月期 8,319百万円 (1.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	235. 10	_	15. 0	15. 4	17. 1
2024年9月期	233. 34	_	15. 0	15. 1	17. 9

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 一百万円 2024年9月期 一百万円

53.767百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	76, 492	54, 209	70. 3	1, 574. 17
2024年9月期	76, 471	53, 906	69. 9	1, 565. 68

2024年9月期

53.477百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(参考) 自己資本 2025年9月期

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	7, 928	△2, 417	△7, 924	26, 723
2024年9月期	9, 123	1, 525	△7, 712	29, 006

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額	配当性向	純資産
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	(合計)	(連結)	配当率 (連結)
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	_	0.00	_	225. 00	225. 00	7, 685	96. 4	14. 5
2025年9月期	_	0.00	_	230. 00	230. 00	7, 855	97. 8	14. 7
2026年9月期(予想)	_	0.00	_	230. 00	230. 00		95. 8	

3. 2026年9月期の連結業績予想 (2025年10月1日~2026年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

VIEW TO THE PROPERTY OF THE PR									
	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円 %		百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	65, 000	0.4	11, 400	2. 9	11, 800	0. 2	8, 200	2. 1	240. 07

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更:有② ①以外の会計方針の変更:無③ 会計上の見積りの変更:無④ 修正再表示:無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年9月期	34, 156, 623株	2024年9月期	34, 156, 623株
2	期末自己株式数	2025年9月期	416株	2024年9月期	416株
3	期中平均株式数	2025年9月期	34, 156, 207株	2024年9月期	34, 156, 316株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定の基礎となる数式については、添付資料16ページ「1株当たり情報の注記」をご覧ください。

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	2
	(1) 当期の経営成績の概況	2
	(2) 当期の財政状態の概況	4
	(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2.	経営方針	5
	(1) 会社の経営の基本方針及び中長期的な会社の経営戦略	5
	(2) 目標とする経営目標	5
	(3) 会社の対処すべき課題	5
3.	会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
4.	連結財務諸表及び主な注記	6
	(1) 連結貸借対照表	6
	(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
	(3) 連結株主資本等変動計算書	10
	(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
	(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
	(継続企業の前提に関する注記)	13
	(会計方針の変更に関する注記)	13
	(表示方法の変更に関する注記)	13
	(連結貸借対照表関係の注記)	13
	(セグメント情報等の注記)	13
	(1株当たり情報の注記)	16
	(重要な後発事象の注記)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 経営成績

《概況》

	2024年9月期		2025年	-9月期		
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	63, 823	100. 0	64, 724	100.0	901	1. 4
化粧品事業	49, 761	78. 0	50, 525	78. 1	763	1.5
医薬・食品事業	11, 443	17. 9	11, 535	17. 8	91	0.8
その他の事業	2, 618	4. 1	2, 664	4. 1	46	1.8

	2024年	:9月期	2025年	至9月期		
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
営業利益	11, 423	17. 9	11, 075	17. 1	△347	△3.0
経常利益	11, 594	18. 2	11, 774	18. 2	179	1.6
親会社株主に帰属 する当期純利益	7, 970	12. 5	8, 030	12. 4	60	0.8

当連結会計年度(2024年10月1日~2025年9月30日)における景気の動向は、緩やかな回復の動きがみられたものの、依然として不透明な状況で推移しました。

このような環境の中、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」 に取り組んでまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高64,724百万円(前期比1.4%増)、営業利益11,075百万円(同3.0%減)、経常利益11,774百万円(同1.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8,030百万円(同0.8%増)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高となりました。

《セグメント別の状況》

(a) 化粧品事業

	2024年9月期 (百万円)	2025年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	49, 761	50, 525	763	1.5
セグメント利益	12, 226	12, 292	66	0.5

化粧品事業は、売上高50,525百万円(前期比1.5%増)、セグメント利益12,292百万円(同0.5%増)となりました。

(b) 医薬·食品事業

	2024年9月期 (百万円)	2025年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	11, 443	11, 535	91	0.8
セグメント利益	1, 230	980	△250	△20. 4

医薬・食品事業は、売上高11,535百万円(前期比0.8%増)、セグメント利益980百万円(同20.4%減)となりました。

(c) その他の事業

	2024年9月期 (百万円)	2025年9月期 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	2, 618	2, 664	46	1.8
セグメント利益	330	301	△29	△8.9

その他の事業は、売上高2,664百万円(前期比1.8%増)、セグメント利益301百万円(同8.9%減)となりました。

② 次期の見通し

今後の景気動向は、緩やかな回復が予想されるものの、物価上昇に伴う個人消費の下押しリスク等、不透明な状況が見込まれます。

このような環境の中、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を目指すことにより、2026年9月期の連結業績は、売上高650億円、営業利益114億円、経常利益118億円、親会社株主に帰属する当期純利益82億円を予想しております。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、76,492百万円となりました。主に、土地が1,417百万円、受取手形及び売掛金が1,322百万円それぞれ増加したことと、現金及び預金が2,293百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ281百万円減少し、22,283百万円となりました。主に、退職給付に係る負債が が547百万円減少したことと、未払法人税等が322百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ302百万円増加し、54,209百万円となりました。主に、前期末配当7,685百万円による減少と、親会社株主に帰属する当期純利益8,030百万円により、利益剰余金が345百万円増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は70.3%、1株当たり純資産は1,574.17円となり、前連結会計年度末に比べて自己資本比率は0.4%の増加、1株当たり純資産は8.48円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ2,283百万円減少し、26,723百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は7,928百万円(前期は9,123百万円の増加)となりました。主に、増加要因として、税金等調整前当期純利益11,879百万円、減少要因として、法人税等の支払額及び還付額3,229百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は2,417百万円(前期は1,525百万円の増加)となりました。主に、有形固定資産の取得による支出2,266百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は7,924百万円(前期は7,712百万円の減少)となりました。主に、配当金の支払7,683百万円によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と考えております。よって、中長期的な事業展開と経営体質の強化のための内部留保を確保しつつ、株主の皆様への安定的な配当を継続することを基本方針としております。当期の期末配当金は上記方針に則り、直近の配当予想から5円増配し、1株当たり普通配当230円といたしました。

次期の配当金は、1株当たり普通配当年間230円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針及び中長期的な会社の経営戦略

中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を達成するため、以下5つの方針を実行してまいります。

- 1. 日本市場でのイノベーションと持続的利益創出
- 2. ブランド価値の向上
- 3. 人材、組織の多様化加速
- 4. 研究開発・生産・物流の多様化加速による競争力強化
- 5. 変化に対応できる経営の推進

(2) 目標とする経営指標

当社グループでは、売上高、営業利益及び自己資本当期純利益率/ROEを重要な経営指標とし、企業価値の最大化と収益性の向上を実現してまいります。

(3) 会社の対処すべき課題

今後の景気動向は、緩やかな回復が予想されるものの、物価上昇に伴う個人消費の下押しリスク等、不透明な状況が見込まれます。

このような環境の中、当社グループの主要事業である化粧品、医薬・食品事業の市場における変化や多様化に対応するため、中長期的な戦略のテーマ「グループ各事業の持続可能な経営による節度ある成長の実現」を推し進めていくことが対処すべき課題と認識しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性、海外市場での資金調達の必要性が低いこと等を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、今後、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

		(単位・日ガ円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29, 223	26, 930
受取手形及び売掛金	10, 788	12, 110
商品及び製品	6, 307	5, 974
仕掛品	112	183
原材料及び貯蔵品	1,672	1, 525
その他	2, 049	2, 166
貸倒引当金		△7
流動資産合計	50, 148	48, 884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 597	4, 419
機械装置及び運搬具(純額)	653	547
土地	13, 559	14, 976
リース資産 (純額)	766	686
建設仮勘定	156	545
その他(純額)	174	221
有形固定資産合計	*1 19, 907	% 1 21, 397
無形固定資産		
のれん	158	125
ソフトウエア	108	89
その他	727	969
無形固定資産合計	994	1, 184
投資その他の資産		
投資有価証券	3, 112	2, 866
繰延税金資産	1, 186	1,070
その他	1, 141	1, 106
貸倒引当金	△18	△17
投資その他の資産合計	5, 421	5, 026
固定資産合計	26, 323	27,608
資産合計	76, 471	76, 492
		<u></u>

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 951	3, 240
リース債務	86	85
未払金	1, 939	2, 160
未払法人税等	1,720	2,043
賞与引当金	97	25
その他	2, 527	2, 290
流動負債合計	9, 323	9, 847
固定負債		
リース債務	742	657
長期預り保証金	11, 165	10, 75
繰延税金負債	658	690
退職給付に係る負債	557	Ç
その他	119	326
固定負債合計	13, 241	12, 436
負債合計	22, 564	22, 283
純資産の部	-	
株主資本		
資本金	7, 319	7, 319
利益剰余金	43, 768	44, 113
自己株式	$\triangle 2$	\triangle_2^2
株主資本合計	51, 084	51, 429
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 951	1, 75
為替換算調整勘定	461	585
退職給付に係る調整累計額	△20	-
その他の包括利益累計額合計	2, 392	2, 337
非支配株主持分	428	44.
純資産合計	53, 906	54, 209
負債純資産合計	76, 471	76, 492

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 (連結損益計算書)

		(単位:白万円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月 1日 至 2025年 9月30日)
売上高	63, 823	64, 724
売上原価	20, 666	21, 446
売上総利益	43, 156	43, 278
販売費及び一般管理費		
販売手数料	8, 094	8, 143
販売促進費	2, 823	2, 767
給料手当及び賞与	6, 360	6, 483
賞与引当金繰入額	92	21
退職給付費用	348	348
その他	14, 013	14, 438
販売費及び一般管理費合計	31, 733	32, 202
営業利益	11, 423	11,075
営業外収益		
受取利息	50	94
受取配当金	26	32
為替差益	-	48
受取賃貸料	24	34
受取保険金	2	200
保険配当金	29	94
受取損害賠償金	5	105
その他	61	91
営業外収益合計	200	702
営業外費用		
為替差損	24	_
その他	4	3
営業外費用合計	29	3
経常利益	11, 594	11,774
特別利益		
固定資産売却益	25	22
退職給付制度改定益	_	85
特別利益合計	25	108
特別損失		
固定資産除売却損	0	3
特別損失合計	0	3
税金等調整前当期純利益	11, 619	11,879
法人税、住民税及び事業税	3, 203	3, 497
法人税等調整額	327	192
法人税等合計	3, 530	3,690
当期純利益	8, 088	8, 189
非支配株主に帰属する当期純利益	118	159
親会社株主に帰属する当期純利益	7, 970	8,030
が女は小工に加海 どるヨ粉 地門盆	1,910	0,030

(連結包括利益計算書)

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月 1日 至 2025年 9月30日)
当期純利益	8, 088	8, 189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	343	△199
為替換算調整勘定	△98	132
退職給付に係る調整額	△14	20
その他の包括利益合計	231	△46
包括利益	8, 319	8, 142
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8, 202	7, 974
非支配株主に係る包括利益	116	168

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

	1			(中区・ログロ)		
		株主資本				
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7, 319	43, 312	Δ1	50, 629		
当期変動額						
剰余金の配当		△7, 514		△7, 514		
親会社株主に帰属する 当期純利益		7, 970		7, 970		
自己株式の取得			△0	△0		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	_	455	△0	454		
当期末残高	7, 319	43, 768	△2	51, 084		

	その他の包括利益累計額				北古町サナセハ	/ to ∀er →e Λ = 1
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	1,607	558	△5	2, 160	415	53, 205
当期変動額						
剰余金の配当						△7, 514
親会社株主に帰属する 当期純利益						7, 970
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	343	△96	△14	232	13	246
当期変動額合計	343	△96	△14	232	13	701
当期末残高	1, 951	461	△20	2, 392	428	53, 906

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

	株主資本					
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	7, 319	43, 768	$\triangle 2$	51, 084		
当期変動額						
剰余金の配当		△7, 685		△7, 685		
親会社株主に帰属する 当期純利益		8, 030		8, 030		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	_	345	_	345		
当期末残高	7, 319	44, 113	△2	51, 429		

		その他の包括	舌利益累計額		北土町サンセハ	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	非支配株主持分	
当期首残高	1, 951	461	△20	2, 392	428	53, 906
当期変動額						
剰余金の配当						△7, 685
親会社株主に帰属する 当期純利益						8, 030
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△199	124	20	△55	12	△42
当期変動額合計	△199	124	20	△55	12	302
当期末残高	1,751	585	_	2, 337	441	54, 209

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位・日ガロ			
	前連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月 1日 至 2025年 9月30日)		
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前当期純利益	11, 619	11,879		
減価償却費	977	832		
のれん償却額	32	33		
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 1$	$\triangle 0$		
賞与引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 0$	△71		
退職給付に係る資産負債の増減額(△は減少)	22	$\triangle 462$		
退職給付制度移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△828	304		
受取利息及び受取配当金	$\triangle 76$	△126		
為替差損益(△は益)	7	$\triangle 32$		
固定資産除売却損益(△は益)	△24	△19		
退職給付制度改定益		△85		
売上債権の増減額(△は増加)	△298	△1, 298		
棚卸資産の増減額(△は増加)	46	439		
仕入債務の増減額 (△は減少)	50	276		
預り保証金の増減額(△は減少)	△418	△413		
その他	104	△168		
小計	11, 213	11,088		
利息及び配当金の受取額	70	69		
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△2, 161	△3, 229		
営業活動によるキャッシュ・フロー	9, 123	7, 928		
投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△217	△207		
定期預金の払戻による収入	2, 717	217		
有価証券の取得による支出	_	△19, 985		
有価証券の償還による収入	_	20, 038		
投資有価証券の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 1$		
有形固定資産の取得による支出	△626	△2, 266		
有形固定資産の売却による収入	37	40		
無形固定資産の取得による支出	△384	△252		
投資活動によるキャッシュ・フロー	1, 525	△2, 417		
財務活動によるキャッシュ・フロー				
自己株式の取得による支出	$\triangle 0$	_		
配当金の支払額	△7, 522	△7, 683		
非支配株主への配当金の支払額	△102	△155		
その他	△86	△85		
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7, 712	△7, 924		
現金及び現金同等物に係る換算差額	△96	130		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,840	△2, 283		
現金及び現金同等物の期首残高	26, 166	29,006		
現金及び現金同等物の期末残高	29, 006	26, 723		

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分 (その他の包括利益に対する課税) に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3 項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」 (企業会計基準適用指針第 28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取保険金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「その他」64百万円は、「受取保険金」2百万円、「その他」61百万円として組替えております。

(連結貸借対照表関係の注記)

※1 有形固定資産の減価償却累計額は、次のとおりであります。

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
有形固定資産の減価償却累計額	31, 866	32, 097

(セグメント情報等の注記)

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっております。

当社グループは、主として化粧品及び医薬品・食品の製造販売事業とアパレル・ボディファッション関連及び航空関連等のその他の事業を営んでおり、変化や多様化が進む市場環境に対応した戦略に基づく事業活動を行っております。

したがって、当社グループは、取り扱い商品を基礎とした事業別セグメントから構成されており、以下の3つを報告セグメントとしております。

「化粧品事業」は、化粧品及びトイレタリーの製造販売、化粧雑貨の仕入販売を行っております。

「医薬・食品事業」は、医薬品及び食品の製造・仕入販売を行っております。

「その他の事業」は、アパレル・ボディファッション及び航空機・船舶の仕入販売、航空運送・操縦訓練事業、その他を行っております。

② 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、直近の有価証券報告書(2024年12月9日提出)により開示を 行った「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値であります。

なお、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報 前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	49, 761	11, 443	2, 530	63, 735	_	63, 735
その他の収益	_		88	88	_	88
外部顧客への売上高	49, 761	11, 443	2, 618	63, 823	_	63, 823
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	275	275	△275	_
計	49, 761	11, 443	2, 893	64, 098	△275	63, 823
セグメント利益	12, 226	1, 230	330	13, 788	△2, 365	11, 423
セグメント資産	50, 654	15, 629	2, 703	68, 987	7, 484	76, 471
その他の項目						
減価償却費	568	298	110	977	△0	977
のれんの償却額	0	0	31	32	_	32
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	828	141	66	1, 036	_	1, 036

- (注) 1 調整額は、以下のとおりであります。
 - (1) セグメント利益の調整額 \triangle 2,365百万円の内訳は、セグメント間取引消去508百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 2,873百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間消去等に係る減価償却費であります。
 - 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	化粧品 事業	医薬・食品 事業	その他の 事業	合計	調整額 (注)1	連結財務諸表計上額(注)2
売上高						
顧客との契約から生じる収益	50, 525	11, 535	2, 570	64, 631	_	64, 631
その他の収益	_	_	93	93	_	93
外部顧客への売上高	50, 525	11, 535	2, 664	64, 724	_	64, 724
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	266	266	△266	_
計	50, 525	11, 535	2, 930	64, 991	△266	64, 724
セグメント利益	12, 292	980	301	13, 573	△2, 498	11, 075
セグメント資産	50, 423	14, 333	2, 489	67, 246	9, 246	76, 492
その他の項目						
減価償却費	511	281	39	832	_	832
のれんの償却額	0	2	31	33	_	33
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2, 209	340	5	2, 555	_	2, 555

- (注) 1 調整額は、以下のとおりであります。
 - (1) セグメント利益の調整額 \triangle 2,498百万円の内訳は、セグメント間取引消去452百万円及び各報告セグメント に配分していない全社費用 \triangle 2,950百万円です。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の管理部 門に係る費用であります。
 - (2) セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社の金融資産(現金及び預金、投資有価証券)及び管理部門に係る資産であります。
 - (3) 減価償却費の調整額は、セグメント間消去等に係る減価償却費であります。
 - 2 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報) 該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	全社・消去	合計
当期末残高	0	10	147	_	158

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	化粧品事業	医薬・食品事業	その他の事業	全社・消去	合計
当期末残高	0	8	116	_	125

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報) 該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

		前連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月 1日 至 2025年 9月30日)
1株当たり純資産額	(円)	1, 565. 68	1, 574. 17
1株当たり当期純利益金額	(円)	233. 34	235. 10

- (注)1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。
 - 2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目		前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
純資産の部の合計額	(百万円)	53, 906	54, 209
純資産の部の合計額から控除する金	額(百万円)	428	441
(うち非支配株主持分)	(百万円)	(428)	(441)
普通株式に係る期末の純資産額	(百万円)	53, 477	53, 767
1株当たり純資産額の算定に用いられ 期末の普通株式の数	ıた (株)	34, 156, 207	34, 156, 207

3 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目		前連結会計年度 (自 2023年10月 1日 至 2024年 9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月 1日 至 2025年 9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	7, 970	8,030
普通株主に帰属しない金額	(百万円)	_	-
普通株式に係る親会社株主に帰属す 当期純利益	る (百万円)	7, 970	8, 030
普通株式の期中平均株式数	(株)	34, 156, 316	34, 156, 207

(重要な後発事象の注記) 該当事項はありません。